

アットホーム尚久慰問・ワークショップ

佐藤 泰子



▲完成した作品の撮影

からりと晴れた秋晴れの中、会員7名が参加しデイサービス施設を訪問。集まった方々と一緒に「お月見」をテーマに大きな壁面を完成させることが出来ました。可愛らしいうさぎの折り紙を折る楽しそうな笑顔が印象的でした。

YASUKO SATO



▲制作中の開始の様子

会員活動状況

今野満利子さん 2016年春～2017年5月
中国での大プロジェクト完了で帰国

昨年春から、中国の陳徳徳さんとフランスの作家3人と日本から今野満利子さんが加わり、もう一人の中国人作家と合わせて6人で、ステンドグラスの大プロジェクトが始まりました。

約1年間かかり今年5月に完了されたそうです。石の写真をご覧ください。

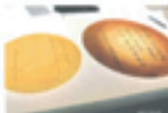
MARUKO INANO



▲原簿（広東省にある建物の天井、一年前に撮影）



▲原簿中央部分



▲制作メンバー全員で記録。（フランス人も4名文字付）



▲フランス人3人帰国後、ほんの少し残り作業。



▲作業室の一隅。紙付け制作メンバー6名。左から2人目は陳徳徳氏



▲拡大部分で完成の壁の1部分

勸使川原 正代さん 会期：2016年12月3日～2017年3月27日
高崎市庁舎21階展望ロビー個展



▲作品の中心の勸使川原さん



▲写真家と一緒に記念撮影

120日のグラウンドキャニオンの風景画を6枚展示されました。十数年を描いてきた作品の中から、写真的に仕上げた絵を自選したそうです。何十年前からの地層を、千メートル以上の崖に模様のように表している構図に「正に光陰矢の如し」と感じて、ある時期から《光陰1》～《光陰7》と制作し、今後も、この主題で制作を予定しているそうです。

MASAYO TESHIGAWARA

みずむら やよいさん

『TAKATAI』連載3作家
原画・写真展

YAYOI MIZUMURA

会期：2017年6月29日～7月5日



▲清水池のほとり

掲載年月日と作品名（←原稿の）

- 2015年 名所のサクラ 資料のままの原画 他
- 2016年 下小島の幸宮神社 風景に影入人士と原稿 他
- 2017年 3羽の鶴の奇縁 原稿と3本のイチョウ 他

みずむら やよい さんが上毛新聞の高崎地域コミュニティ版『TAKATAI』に連載していたスケッチの原画と、輪書で掲載していた俳画と写真の3作家の原画と共に、TAKATAI主催の展覧会に出品しました。

● 今年の美術館鑑賞と講演会のお知らせ 『佐藤晃一展と講演会』

9/16(土)～11/26(日)
主催 高崎市美術館

佐藤氏は高崎市育ちで、芸大卒業生宣宣伝部を経て独立。ニューヨーク近代美術館ボスター館名コンペ1席になったのをはじめ、国内外で様々な賞を受賞し活躍した方です。

「グラフィックデザインに於ける日本の精神性」として高く評価されていましたが、2016年5月逝去されました。今展は250点を展示し、11月5日（日）に弟の佐藤良明(東大名誉教授)氏の講演会が開かれます。(無料・要申込)講演後のお茶飲み会も楽しみます。

・会費補助付参加費500円※申込は9月15日(日)まで。茶話会費は当日集金。

申込先：清水正子 027-323-2025 / 勸使川原正代 090-2465-1665

その日ご都合の悪い方は、農民の日10/28に、アシスタントだった2名の方の講演があります。(無料)



▲佐藤晃一展
1988 祝賀會出品ポスター
(5月(新刊))